

## ITUAJより

### 編集後記

7月号から登場したスポットライトの「CMシリーズ」では、CM等々着目した技術について解説していただいています。

本号では「超多芯光ケーブル」の技術解説と、CMメイキングについてもご紹介いただきました。

オンラインが不可欠の時代に、まさに縁の下の力持ちで通信を支えてくれているケーブル。その先端技術解説に驚くとともに、改めて関係する皆様のこれまでの尽力に深い感謝の念をいただきました。

皆様にも、普段何気なく目にしていて、興味をひかれたり、不思議に思ったり、気になったりしたCMはありませんでしょうか。

是非、ITUジャーナルに情報をお寄せください。

kikanshi@ituaj.jp

シリーズとはいいながら掲載は不定期ですが、身近なところからの技術の解説もお届けしたいと考えております。

## ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら [https://www.ituaj.jp/?page\\_id=793](https://www.ituaj.jp/?page_id=793)

## 編集委員

- |     |       |                          |
|-----|-------|--------------------------|
| 委員長 | 亀山 渉  | 早稲田大学                    |
| 委員  | 菅田 洋一 | 総務省 国際戦略局                |
| 〃   | 山口 大輔 | 総務省 国際戦略局                |
| 〃   | 石川 幸恵 | 総務省 国際戦略局                |
| 〃   | 竹内 謹治 | 総務省 総合通信基盤局              |
| 〃   | 中川 拓哉 | 国立研究開発法人情報通信研究機構         |
| 〃   | 荒木 則幸 | 日本電信電話株式会社               |
| 〃   | 中山 智美 | KDDI株式会社                 |
| 〃   | 福本 史郎 | ソフトバンク株式会社               |
| 〃   | 陶山 桃子 | 日本放送協会                   |
| 〃   | 新井 勇太 | 一般社団法人日本民間放送連盟           |
| 〃   | 菰田 正樹 | 通信電線線材協会                 |
| 〃   | 中兼 晴香 | パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社 |
| 〃   | 牧野 真也 | 三菱電機株式会社                 |
| 〃   | 長谷川一知 | 富士通株式会社                  |
| 〃   | 飯村 優子 | ソニーグループ株式会社              |
| 〃   | 神保 光子 | 日本電気株式会社                 |
| 〃   | 中平 佳裕 | 沖電気工業株式会社                |
| 〃   | 小川 健一 | 株式会社日立製作所                |
| 〃   | 吉野 絵美 | 一般社団法人情報通信技術委員会          |
| 〃   | 市川 麻里 | 一般社団法人電波産業会              |
| 顧問  | 齊藤 忠夫 | 一般社団法人ICT-ISAC           |
| 〃   | 橋本 明  | 株式会社NTTドコモ               |
| 〃   | 田中 良明 | 早稲田大学                    |

## 編集委員より

### NHK技研公開2022 「技術が紡ぐ未来のメディア」

日本放送協会

くままる かずひろ  
熊丸 和宏



2017年10月以来、ITU-Rで衛星業務を扱うSG4及び放送業務を扱うSG6の分野で標準化活動に携わってきました。2018年からはITUジャーナルの出版編集委員を務めさせていただき、これまでNHKの最新の研究開発内容を中心に紹介させていただきました。

NHKでは、豊かな放送・サービスを視聴者のみなさまにお届けすべく、NHK放送技術研究所（以下、技研）で取り組んでいる研究開発の成果を一般公開する「技研公開」を、毎年5月下旬に開催しています。今年の技研公開では「技術が紡ぐ未来のメディア」をテーマに、3年ぶりのリアル開催（事前予約制）と、オンラインとのハイブリッド形式で実施いたしました。技研では、2030～2040年ごろのメディア環境を想定した研究開発の基本方針を「Future Vision 2030-2040」として公表しており、この中で掲げた「イマーシブメディア」「ユニバーサルサービス」「フロンティアサイエンス」の3つを大きな柱として、新たなユーザーエクスペリエンスを提供する「放送メディアの未来ビジョン」を体感できる研究開発成果を中心に展示しました。現在もオンラインで公開しておりますので、当日会場に足を運べなかったみなさまも、ぜひご覧いただければと思います。

私事ですが、ITU-R及びITUジャーナルの出版編集委員としての活動は今回が最後となります。今後は読者として記事を拝見することを楽しみにしております。日本ITU協会及び出版編集委員のみなさまにはこれまで大変お世話になり、ありがとうございました。

(2022年6月執筆)

NHK技研公開2022「技術が紡ぐ未来のメディア」

今年は、5月26日（木）～29日（日）でリアル開催しました。

引き続き、オンラインでご覧いただけます。

<https://www.nhk.or.jp/strl/open2022/index.html>

## ITUジャーナル

Vol.52 No.8 2022年8月1日発行／毎月1回1日発行

発行人 山川 鉄郎

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 岸本淳一、石田直子、清水万里子

編集協力 株式会社クリエイティブ・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会